

国の悪政から

市民のくらし・福祉を守る

あたたかい市政への転換の年に

2014年の幕があげました。今年秋に新潟市長選挙がおこなわれます。また来年春には市議会議員選挙がおこなわれます。新潟市政を、市民のくらし・福祉を守るあたたかい市政への転換の年にしましょう。



村上雲雄氏撮影

みなさんと力合わせて
実現のため力をつくします

1 秘密保護法撤廃、柏崎刈羽原発の再稼働許さず原発ゼロに、消費税増税反対、TPP交渉からの撤退、生活保護はじめ社会保障の改悪許しません。

2 市政に「福祉のこころ」とり戻し、福祉・医療・介護を充実

全国の政令市20市のなかで、新潟市の福祉予算は最下位クラス。市政に「福祉のこころ」をとり戻し、福祉・医療・介護の充実をはかり、国民健康保険料の引き下げに取り組みます。

3 雇用の場の確保へ、産業政策確立し中小企業を支援

「交流人口の拡大」をうたい文句にイベントに偏重した市政でなく、中小企業振興条例を制定し地域経済の振興と雇用の場の拡大をはかります。

4 移動しやすいまちに、地域生活交通を充実させます

市民の願いは「連節バス」導入でなく、買い物や通院の足が確保されることです。そのための地域生活交通の充実をはかります。

5 万代島ルート線など大型開発のムダをただします

人も車も減り続けるのに、止まらない公共事業=1500億円の万代島ルート線。新潟駅周辺整備事業にも巨額の費用が。大型開発のムダをただします。



2014年度予算要望を篠田市長に提出



渡辺 有子

議員団団長(江南区)



小山 哲夫

議員団副団長(秋葉区)



五十嵐完二

議員団幹事長(東区)



明戸 和枝

市議会議員(西区)



風間ルミ子

市議会議員(北区)



飯塚 孝子

市議会議員(東区)



野本 孝子

市議会議員(中央区)

日本共産党新潟市議団

☎226-3450 FAX 223-7748



2014年1・2月号 第320号
発行/日本共産党新潟市議会議員団
※「新潟市会報告」は、政務調査費を活用して発行しています。

新潟市中央区学校町通1 市役所内 党議員団控室
電話 025(226)3450 FAX 025(223)7748
ホームページ/http://www.jcp-niigata-shigidan.com

